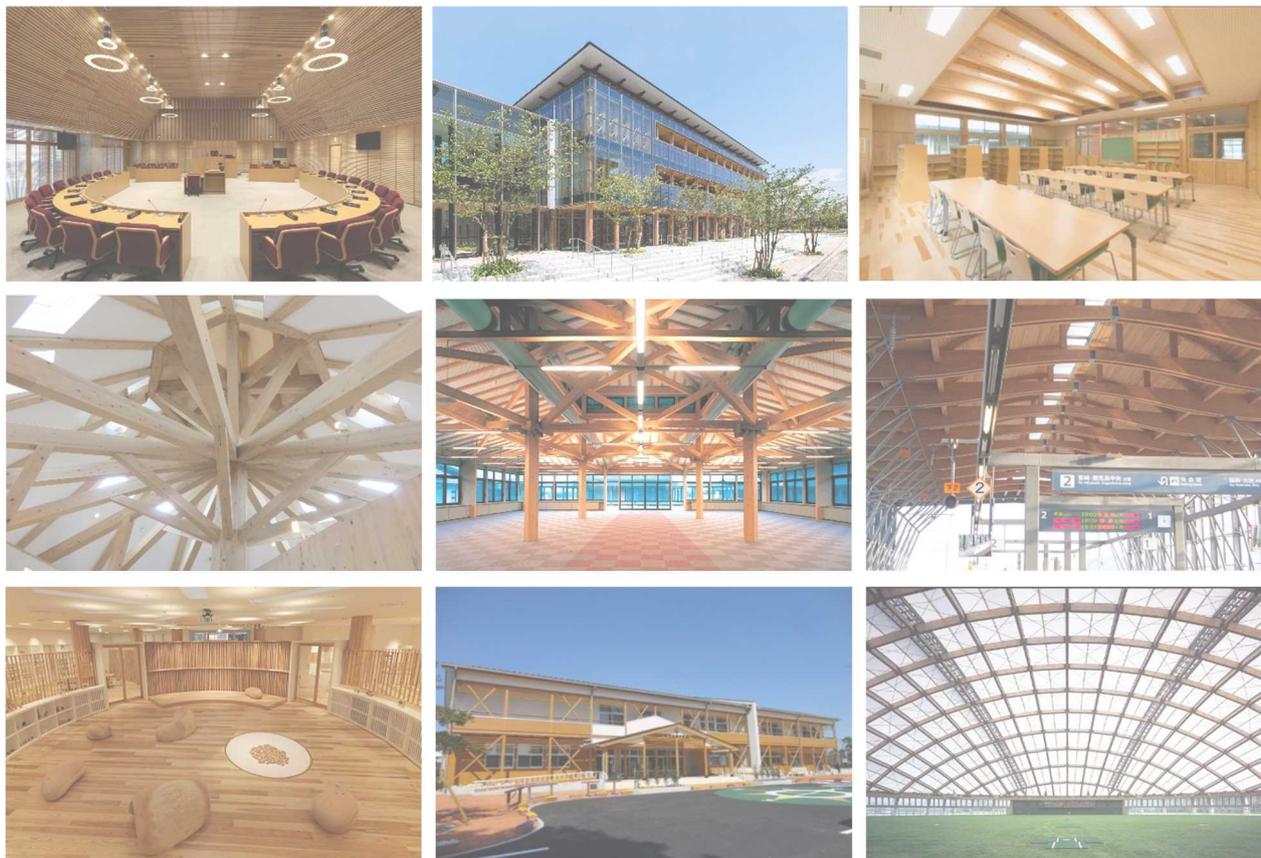


# 公共建築物の木造化・木質化推進のための

## 技術支援マニュアル



宮崎県木材利用技術センター

木構造相談室

令和3年3月

令和7年3月(改訂)

# 目次

第1章 県産材利用の目的と現状	1
1 森林資源の現状	2
1-1 森林面積及び蓄積	2
1) 国全体	2
2) 宮崎県	2
1-2 人工林齢級別面積	3
1) 国全体	3
2) 宮崎県	3
2 公共建築物等における木材の利用の促進の意義と法律等	4
2-1 木材の利用の促進の意義	4
2-2 法律（公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律）の施行	4
2-3 県産材利用促進に関する基本方針の策定	5
1) 基本的な考え方	5
2) 県産材の活用方針	6
3 公共建築物等における木材利用の目標	7
3-1 本県の目標	7
3-2 市町村等における利用の促進	8
4 公共建築物等における県産材利用促進による効果	9
第2章 木造建築物の設計施工のポイント	10
木造公共建築物の基本構想から施工（着工・竣工）までの主な流れ	11
1 設計業務前に留意すること	13
1-1 木造・木質化の目的・意義の明確化と合意形成	13
1) 地域材利用の目的や可能性	13
2) 地域材利用による意義	13
3) 木造・木質化による建築面や利用者に対するメリット・デメリット	14
1-2 コストの検討	14
1) 建設コスト	14
2) 維持管理コスト	15
1-3 木造・木質化のための情報共有体制づくりと情報収集方法	16
1) 情報共有の体制づくり	16
2) 木造・木質化へ向けた情報収集	16
1-4 基本構想の作成	17
1-5 基本計画書の作成	19
1) 基本計画書の作成と木材発注	19
2) 木材量の試算方法	20

2	設計業務の発注段階で留意すること	21
2-1	木材の発注方法の検討	21
	1) 材工一括発注	21
	2) 材工分離発注	23
2-2	設計者の選定方法	27
	1) 設計者の選定について	27
	2) 設計業務の発注方式	28
2-3	施工者の選定方法	29
3	基本設計・実施設計段階で留意すること	31
3-1	建築計画と設計	31
	1) 意匠（内装・外装）	31
	2) 構造・防耐火（材料・計算・架構）	32
	3) その他、建築面の性能について	32
	5) 基本設計と実施設計で設計者が異なる場合	32
4	維持管理	33
	1) 木造における維持管理の考え方	33
	2) 維持保全計画書	34

第3章 宮崎県内の木造・木質化した公共建築物の事例 .....別冊

参考資料 .....別冊

※ 記載について  
 第2章からの記載に関して、重点ポイントとなる箇所の文章の頭に「●」・「○」を付けている。  
 ●：特に留意するポイント、○：次に留意するポイント